

2021（令和3）年度 学校だより 9月号（令和3年9月27日発行）



学 び 舎

＝ 学校教育目標 合い言葉「一生懸命」＝
「優しく」思いやり助け合う生徒
「賢く」主体的に学ぶ生徒
「逞しく」根気強く健やかな生徒

栃木県小山市立間々田中学校 〒329-0205 栃木県小山市間々田2364番地

TEL 0285-45-0062 FAX 0285-45-9832 E-mail mamadaj@oyama-tcg.ed.jp

http://www.oyama-tcg.ed.jp/~mamada-j/ 発行者 校長 倉井 克之

9月1日（水）第2学期始業式を実施しました

今年の夏は、新型コロナウイルス感染症対策に追われる日々でありながらも、梅雨明けの暑い日、お盆前後の長雨、緊急事態宣言下でのTOKYOオリンピック・パラリンピックの開催等々、様々な出来事がありました。そんな中、保護者や地域の皆様のご協力をいただいたおかげで、子どもたちは第2学期の初日を元気に登校することができました。

リモート配信による始業式では、主に次の3点について話をしました。

- 生活面 ・名前を呼んで挨拶をしよう。（登下校時における地域の方々を含む）
・明るく元気な返事「ハイ」をしよう。（一生の中で一番使う言葉）
- 学習面 「わかる」から「できる」ために、実践（戦）練習を積み重ねよう。
- 学習と部（クラブ）活動の両立 何でも「一生懸命」取り組もう。

自己の向上と共に、集団としての力を発揮するために努力しよう。

私が、自分自身を大切にすると共に、お互いの仲間を大切にすることを言葉として表した「**自愛互愛**」の意味にもつながることとして、一人一人の力を高めることで、集団としての力も発揮できるよう努力しようという内容でした。

保護者や地域の皆様と共に、確実に成長する子どもたちのために、日々の教育活動を充実させていきたいと考えておりますので、今学期もよろしくお願ひいたします。

また、始業式の後半には、生徒代表の言葉として、各学年の代表生徒（1年2組 Aさん、2年2組 Oさん、3年2組 Aさん）が、「2学期の抱負」を堂々と述べてくれました。



9月15日（水）～17日（金）「第1回期末テスト」を実施しました

年間4回の実施を予定している定期テストの2回目となる「第1回期末テスト」が、9月15日（水）～17日（金）の3日間、9教科（国語、社会、数学、理科、英語、音楽、美術、保健体育、技術・家庭）において実施されました。今回のテストの趣旨は、昨年度末までの既習事項を踏まえることは勿論のこと、第1学期第1回中間テストの内容を含め、第2学期これまでの授業を中心とした学習内容の定着を確認するものでした。

本校で実施している各種テスト等において、各教科では、基礎・基本となる「知識・理解」と「技能」を問う「習得問題」と、「思考力・判断力・表現力等」を問う「活用問題」を出題しています。

日常における、授業への集中した取組と、家庭学習の確実な積み重ねにより、生徒一人一人が学力の向上に努力してほしいと思います。 **「今やらないで、いつやる！」**

今年度2回目「防災避難訓練」を実施しました

防災教育・安全教育の実践として、年2回計画している防災避難訓練の第2回目を9月21日（火）に実施しました。4月19日（月）に実施した第1回防災避難訓練では、地震と火災を想定し、主に初期対応を含め、避難経路と避難場所を確認するねらいをもった訓練でしたが、今回は、天候の急変に伴う竜巻や雷雲接近を想定した避難訓練でした。

生徒個人が正しい判断をし、避難行動を適切にするためには、情報収集が大切です。第1回目同様、災害情報を正しく知るために、普段から校内放送に聞き耳を立てること等の徹底について全体指導をしました。また、竜巻や雷に遭遇した際の、具体的な行動と注意点について強調しました。

引き続き、コロナ禍の中、地震、大雨や竜巻等の自然災害対応を含め、「3密」を避けての避難行動が求められるわけですが、今後も、実生活に対応できる基本的な理解と行動が伴うように指導していきたいと思ひます。



今年度第2回「教育相談」を実施しています

本校では、定期的な期間を定めて生徒と教職員が相談の時間を設定し、日頃の悩みや気になること等について話し合う「教育相談」を実施しています。第1回目は第1学期の5月下旬から6月上旬にかけて期間を設定し、担任を中心に実施しました。今回は第2回目となり、9月21日（火）から10月12日（火）にかけての期間において計画しています。

生徒たちには、普段の生活において、悩み事や不安に思ったりしていることは日常的に相談するようにと投げかけていますが、担任以外の教職員（心の教室相談員等含む）にも相談の場を上げ、期間を設定することで相談しやすいように配慮している次第です。

生徒たちは勿論のこと、保護者の皆様から何かしら気になるようなことがありましたら、学校にご連絡くださいますようお願いいたします。

また、本校学区（間々田中・間々田小・間々田東小）では、毎週木曜日を基本として、スクールカウンセラーが勤務しています。生徒のことや養育に関すること等、気軽に話をしたり、相談できる職員でもありますので、どうぞ活用してもらいたいと思ひます。

—— スクールカウンセラーへの相談・面談について ——

窓口担当は、養護教諭 になりますので、学校（45-0062）に電話を入れ、相談・面談等の予約をお願いします。（令和3年5月11日付け保護者宛案内 参考）

引き続き「アルミ缶回収」にご協力をお願いいたします

7月号の学校だより（令和3年7月20日発行）にも書かせていただきましたが、年間を通して毎月2回の回収日を設定し、アルミ缶の回収にご協力をいただいております。この活動は生徒会中央委員会を中心となって、地球環境や資源の効率化を考える「持続可能な開発目標（SDGs）」を学ぶ中で、BOB（ベスト オブ ベスト）と称する学級毎の意識の高揚化を図る実践です。これまでも3R【・リデュース（Reduce）…物を大切に使い、ごみを減らすこと。・リユース（Reuse）…使える物は、繰り返し使うこと。・リサイクル（Recycle）…使い終わった物を、もう一度資源に戻して製品を作ること。】の言葉が使われてきましたが、ご家庭の協力を得ながら、今後も生徒たちの活動として応援していただければありがたいと思ひています。

コロナ禍における感染防止対策により回収を見送る日もありますが、まずは、ご家庭での保管をお願いいたします。計画の中で次回の回収日は、9月30日（木）・10月1日（金）・12日（火）・14日（木）を予定しています。よろしくお願ひいたします。